

神奈川県殉職消防職団員慰霊祭

西暦偶数年度当日業務マニュアル

神奈川県消防慰霊碑管理委員会

神奈川県
神奈川県消防長会
神奈川県消防協会

目 次

1	慰霊祭次第	P 1
2	進行予定表	P 2
3	業務分担名簿	P 3
4	当日業務分担	P 4
5	総務班当日業務詳細	P 6
6	受付班当日業務詳細	P 7
7	案内班当日業務詳細	P 9
8	式典班当日業務詳細	P 11
9	会場整理班当日業務詳細	P 13
10	祭主側席次	P 14
11	来賓側席次	P 16
12	献花ルート	P 17
13	献花のしかた	P 18

神奈川県殉職消防職団員慰霊祭〔令和6年10月23日（水）〕

式 次 第

- 1 開式のことば 消防協会副会長
- 2 殉職者名簿奉呈 消防長会副会長
- 3 黙とう
- 4 祭主祭文奏上 消防協会会長
消防長会会長
- 5 追悼のことば
 - (1) 神奈川県知事
 - (2) 神奈川県議会議長
 - (3) 来賓代表（日本消防協会 会長）
- 6 献花順序
 - (1) 祭主
 - (2) 神奈川県知事
 - (3) 神奈川県議会議長
 - (4) 日本消防協会会長
 - (5) 殉職者遺族会各地区代表
 - (6) 国会議員一同
 - (7) 神奈川県議会議員一同
 - (8) 市町村長一同
 - (9) 市町村議会議長等一同
 - (10) 警友会代表理事・厚木警察署長
 - (11) 各地域県政総合センター所長
 - (12) 神奈川県水難救済会会長
 - (13) 殉職者遺族一同
 - (14) 遺族会支援協力者一同
 - (15) 消防長会・消防協会役員一同
 - (16) 消防職員一同
 - (17) 消防団員一同
 - (18) 慰霊碑管理委員会委員一同
- 7 厚木市古式消防保存会による鎮魂の歌「木遣り」の奉唱
- 8 委員長謝辞 慰霊碑管理委員会 委員長
- 9 閉式のことば *神奈川県消防長会副会長 海老名市大野消防長

西暦偶数年度 慰霊祭進行予定表

時 間	総 務 班	受 付 班	案 内 班	式 典 班	会場整理班	備考
8：30	・大会議室（管理棟3階）集合 ・主催者（事務局長）あいさつ後、班ごとに別れて、班長から作業概要説明 ・記録写真 ・半旗掲揚 ・交付物品確認 ・交付物品移動 ・控え室・用品のチェック ・交付物品の移動 ・式場と周辺のチェック ・式場の配置確認 ・来場車両の誘導					
9:00	・弔電受付	・受付開始	・来場者の案内	・座席札確認	・臨時駐車場の車両の随時誘導と整理	
10:00	・式典の進行管理	・名簿照合	・来賓の控え室への誘導と接待	・名簿奉呈のリハーサル		
10:15	・出席予定者の確認	・遺族旅費・領収書		・古式消防記念会の着席確認		
10:20	・弔電の確認・報告	・来賓の出席報告	・控え室から式場へ案内	・来賓の着席確認		
	・司会から式典中の注意事項を説明			指定位置につく		
10:30	開式のことば 消防協会副会長					
10:32	殉職者名簿奉呈 消防長会副会長					
10:35	消防殉職者に対する黙とう					
10:37	祭主祭文奏上 (消防協会会長) (消防長会会長)					
10:45	追悼のことば (神奈川県知事) (神奈川県議会議長) (日本消防協会会長)					
10:57	来 賓 紹 介					
11:00	献 花 * 献花介助者 所定の位置につく					
11:30	弔 電 披 露					
11:35	厚木市鳶職組合 厚木市古式消防保存会による、「鎮魂の歌」木遣り奉唱					
11:50	委員長謝辞 (慰霊碑管理委員会 委員長)					
11:55	閉式のことば (消防長会副会長)					
	式典終了退場 ・遺族に献花の手渡し					
12:00	終了 ・遺族、来賓等の退場をまって、支援職員全員で養生テープを剥がしガラ袋に撤収し業者に渡した後、大会議室へ移動し昼食					
13:30	式典会場の後片付けを開始 * 担当部署の物品等の片付け作業等が完了したら、班長は総指揮に報告を行い、解散の指示をあおぐ。					

神奈川県殉職消防職団員慰霊祭業務分担名簿（西暦偶数年 第2班担当）

班別	機関名	業務打合せ会議		前日準備		慰霊祭当日	
		10:00から		10:00から16:00		8:30から16:00	
総務班（緑）	協会	4	4名	1	総指揮 事務局長	1	総指揮 事務局長
	消防保安課	2	2名	1	1名	1	1名
	消防長会	2	2名	2	2名	2	2名
	消防学校	3	3名	—	—	—	—
	茅ヶ崎市			—	—	1	（カメラ記録）1名
	司会			1	1名	2	（司会）2名
受付班（赤）	消防保安課		* 神奈川県消防課・消防学校・消防長会事務局・消防協会 4機関の会議です。 * 各消防本部の支援職員の出席はありません。	2	2名	2	2名 （管理棟①特別来賓等受付）
	消防学校			—	—	—	—
	相模原市			1	1名	6	6名
	秦野町			1	1名	3	3名
	海老名市			1	1名	3	4名
	協会			2	団担当課長 企画担当課長	2	団担当課長（管理棟①支援者・慰霊碑受付） 企画担当課長（遺族受付）
案内班（青）	消防保安課			—	—	2	2名
	消防学校			—	—	—	—
	鎌倉市			1	1名	3	3名
	大和市			1	1名	4	4名
	大磯町			1	1名	2	2名
	協会			1	主幹	1	主幹
式典班（白）	消防保安課			1	1名	1	1名
	消防学校			2	2名	4	4名
	川崎市			1	1名	9	9名
	平塚市			1	1名	4	4名
	愛川町			1	1名	2	2名
	協会			—	事務局長（再掲）	—	事務局長（再掲）
会場整理班（黄）	消防学校			—	—	—	—
	厚木市			1	1名	4	4名
	茅ヶ崎市			1	1名	4	4名
	箱根町			1	1名	2	2名
合計→		11		25		65	

* 班別欄の（色）は腕章の色を示す

* 業務打合せ会議については、消防保安課2名、消防学校3名、消防長会事務局2名、消防協会4名を基準人数（11名）で実施

慰霊祭当日業務

各班

それぞれ適宜
別添資料1～17参照

1 日 時

令和○年10月○日(○)

午前8時30分から午後3時00分まで

2 場 所

厚木市下津古久280

神奈川県総合防災センター

* 集合場所 管理棟3階 大会議室

3 服 装

冬制服・制帽・黒短靴・白手袋(消防職員)

* 係の腕章着用

4 作業内容

慰霊祭当日業務分担表・当日班別業務分担詳細のとおり

慰霊祭当日業務分担（西暦偶数年 第2班担当）

総指揮 横川事務局長					
班別	班 長	機関名	人員	業 務	内 容
総務班（緑）	班長 消防長会職員	協会 消防課 消防長会 消防学校 茅ヶ崎市（記録） 司会	1 1 2 — 1 2	1式典の進行管理 2各班間の業務調整 3弔電受付 4救護 5庶務一般 6記録（写真） * 次年度への記憶として撮影すること	1弔電を受け読上帳に記入し総括責任者に渡す（10時15分までに） 2来賓の出席状況等の最終確認 3人員配置の調整
受付班（赤）	来賓関係 班長 消防保安課GL 職団員関係 班長 企画担当課長	消防課 相模原市協会 相模原市 秦野市 海老名市協会	2 4 1 2 3 3 1	1受付 ・名簿照合 ・胸章・リーフレット・お供物は座席に配置してある旨説明 ・引換券、旅費支給 2お供物・弁当等の管理 11:00～職団員の供物引換	1出欠を確認し、来賓側の席に前日置いた胸章・リーフレット・お供物再確認 2遺族に旅費を渡し、領収書を受け取る、無い場合は署名し提出して頂く 3式典終了後、遺族に献花6本を紙に包み渡す
案内班（青）	班長 消防保安課職員	消防課 消防学校 鎌倉市 大和市 大磯町協会	2 — 3 4 2 1	1来賓を控室へ案内 2来賓の接待 3来賓を式場へ誘導 4式典開始後、受付班の支援	1来賓受付に待機して、控室に案内する 2湯茶の接待（所長室）消防学校で対応 3開始15分前に来賓を会場へ誘導する 4式典開始後受付班と式典班を支援 ・受付班へ（遺族にお持帰献花6本を紙に包みお渡しする支援） * 消防課職員を除く10名
式典班（白）	総括責任者 協会事務局長 班長 消防団員教育課長	消防課 消防学校 川崎市 平塚市 愛川町協会	1 2 9 4 2 局長	1式場管理 2式典での介添え 3名簿奉呈リハーサル 4献花順序の周知 5式典終了後、遺族の持帰り献花の搬出	1慰霊碑周辺の確認（開始前） 2遺族・来賓の入場着席の確認 3遺族・来賓に献花の手渡し（机1に3名で計6名） 4式典終了後、全員で祭壇前の献花を遺族受付まで運ぶ
会場整理班（黄）	会場整理班 班長 厚木市職員	厚木市 茅ヶ崎市 箱根町	4 4 2	1車両の誘導	1来場者の車両の誘導・整理

* 式典終了後は全員で椅子、机、床シートの片付け及び清掃を行う。人員合計63名

* 班別欄の（色）は腕章の色を示す

総務班 当日業務詳細

- * 男性は管理棟3階 第2中会議室、女性は管理棟2階 第3会議室（和室）で着替える。
- 8：30 大会議室に集合
 - ・事務局長あいさつ後、班長から作業概要説明
- 8：45 式典会場へ移動
 - 業務内容の確認
 - * 式典の進行管理
 - * 半旗の掲揚を確認
 - * 弔電を受け取り読上げ帳に記入、事務局長に手渡す。
 - * 記録（会場内を写真でとる）1名を専任とする。
 - * 出席予定者の最終確認（国、県会議員等）
 - * 人員配置の適正を図る。（人員補充等）
 - * 各班間の業務調整
- 9：45 式典開始準備終了
- 10：20 来賓出欠状況の確認、式典班と連絡を密にする。
- 10：30 式典開始
 - 1 開式のことば （消防協会 副会長）
 - 2 殉職者名簿奉呈 （消防長会 副会長）
 - 3 黙とう
 - 4 祭主祭文奉上 （消防協会 会長）
（消防長会 会長）
 - 5 追悼のことば （県知事・県議会議長・日本消防協会会長）
 - 6 来賓紹介
 - 7 献花順序
 - （1）祭主
 - （2）神奈川県知事
 - （3）神奈川県議会議長
 - （4）日本消防協会会長
 - （5）殉職者遺族会各地区代表理事〔遺族会副会長・地区代表は籠花〕
 - （6）国会議員一同
 - （7）神奈川県議会議員一同
 - （8）市町村長一同
 - （9）市町村議会議長一同（10）警友会代表理事・厚木警察署長
 - （11）各地域県政総合センター所長
 - （12）神奈川県水難救済会会長
 - （13）殉職者遺族一同
 - （14）遺族会支援協力者一同
 - （15）消防長会・消防協会役員一同
 - （16）消防職員一同
 - （17）消防団員一同
 - （18）慰霊碑管理委員会委員一同
 - 8 弔電披露
 - 9 厚木市鳶職組合 古式消防保存会による鎮魂の歌「木遣り」奉唱
 - 10 委員長謝辞 （慰霊碑管理委員会 委員長）
 - 11 閉式のことば （消防長会 副会長）
- 12：00 式典終了
- 12：10 退場完了
 - 遺族、来賓等の退場をまって、支援職員全員で養生テープを剥がしガラ袋に撤収し業者に渡した後、大会議室へ移動し昼食
- 13：30 式典会場の後片付けを開始
 - * まず、椅子を整理し、続いて会場内シートを体育館物品庫に収納。その後、担当部署の物品等の片付け作業を行う。
 - * 担当部署の物品等の片付け作業等が完了したら、班長は総指揮に報告を行い、解散の指示をあおぐ。

受付班 当日業務詳細

- * 男性は管理棟3階 第2中会議室、女性は管理棟2階 第3会議室（和室）で着替える。
- 8：30 大会議室に集合
事務局長あいさつ後、班長から作業概要説明
- 8：45 式典会場へ移動
業務内容の確認（管理棟入口、会場入口、防災倉庫の3か所に編成する。）
（協会係員は、交付物品、名簿等の業務物品の確認をする）
- * 交付物品（リーフレット、徽章、旅費）
- * 交付物品等の受付への移動
- * 出席者名簿、赤鉛筆・セロテープ等物品の確認
- * 出席者名簿の記入要領の確認（チェックの方法の統一等）
- * 9時30分から受付を開始
- * 式典が始まったら、記念品引換え場所でお供物を袋詰する。（前日に実施できればベスト）なお、11時00分から来賓、消防職団員の運転者・随行者に引換券により御供物袋詰めを手渡す。（*数量限定としたので配布注意）

① 遺族に手渡す物

- (1) リーフレット（同伴者を含む人数分）
- (2) 遺族の中で遺族会副会長は菊葉付（中）*副会長名入り、各地区代表は中旭光（青）となる。
- (3) 徽章は遺族等の左胸に取り付けるようお願いします。
- (4) 旅費を封筒入りの現金でわたす。→ 郵送した領収書と引き換えで支給。
（領収書持参のない場合は、予備の領収書を用いる）*サインのみでよい。サインができない場合は職員代筆可。（同伴者には、支給はない、1遺族に対し1封筒）
- * 県内在住者5,000円、東京在住者6,000円、これ以外は10,000円

② 祭主に渡す物

- (1) リーフレット
- (2) 徽章の菊葉付（大）*祭主名入り

③ 国会議員、県会議員に渡す物

- * 全て前日にリーフレット、徽章（青ビラ）、お供物をセットし座席に配置する。

④ 市町村長・警察関係・県政総合センターに渡す物

- * 全て前日にリーフレット、徽章（青ビラ）、お供物をセットし座席に配置する。

遺族会支援協力者（厚木市古式消防保存会含む）に渡す物

- * 全て前日にリーフレット、徽章（青ビラ）、お供物をセットし座席に配置する。
- * 厚木市古式消防保存会（半纏着用）の方には不要
当日、企画担当課長が、弁当と一緒に直接お渡しする。

⑥ 慰霊碑管理委員会役員及び消防長会、消防協会役員に渡す物

リーフレット、座席表

⑦ 消防関係者に渡す物

リーフレット

- * 上記について、職団員の受付は随行者1名により一括受付となるので、人数分のリーフレット、座席表、と供物引換券を兼ねた受付名簿の縁部分を切り取り渡す。
- * 徽章の菊葉付（大）*祭主名入りと座席表を渡す人は、受付名簿に記載してある。
- * 式典開始後に到着した来賓（国会議員、県会議員・地元選出議員の氏名等は、案内班と協力して進行係（総務班）に連絡する。

11：45 式典終了

式典終了後会場から退場してくる来賓、遺族の往来警備

- 献花の花を、お持ち帰り用に6本を紙に包んだものを、遺族に促す
- * 消防保安課職員を除く案内班10名は受付班に合流し、業務を支援する。
なお、状況により式典班へ業務支援有

12：00 退場完了

遺族、来賓等の退場をまって、支援職員全員で養生テープを剥がしガラ袋に撤収し業者に渡した後、大会議室へ移動し昼食

13：30 式典会場の後片付けを開始

- * まず、椅子を整理し、続いて会場内シートを体育館物品庫に収納。その後、担当部署の物品等の片付け作業を行う。
- * 担当部署の物品等の片付け作業等が完了したら、班長は総指揮に報告を行い、解散の指示をあおぐ。

案内班 当日業務詳細

案内班

別添資料 2・3・15
参照

* 男性は管理棟3階 第2中会議室、女性は管理棟2階 第3会議室（和室）で着替える。

8：30 大会議室に集合

・事務局長あいさつ後、班長から作業概要説明

8：45 担当部署へ移動

業務内容の確認

* 業務物品の確認

* 各控室の椅子等の状況、換気の状況、看板等の確認

* 祭主及び来賓を、それぞれ次頁の控室へ案内する。

* 湯茶の接待（所長室）* 例年消防学校の管理課職員にお願いをしている。

10：10 祭主、来賓等を会場に案内する。

* 来賓の各控室に順次「会場への移動」を伝え、管理棟2階エレベーター前に集合してもらい、そろって会場へ向ってもらう。

10：25 祭主、来賓等を会場内の席に案内する。

10：30 式典開始

* 式典開始後、消防保安課職員を除く案内班は受付班に合流し、業務を支援する。受付班へ10名 なお、状況により式典班へ業務支援有

12：00 退場完了

遺族、来賓等の退場をまって、支援職員全員で養生テープを剥がしガラ袋に撤収し業者に渡した後、大会議室へ移動し昼食

13：30 式典会場の後片付けを開始

* まず、椅子を整理し、続いて会場内シートを体育館物品庫に収納。その後、担当部署の物品等の片付け作業を行う。

* 担当部署の物品等の片付け作業等が完了したら、班長は総指揮に報告を行い、解散の指示をあおぐ。

慰霊祭控室案内用

室 名	区 分
2階 控室 1	県議会議員、市町村長
2階 控室 2	慰霊碑管理委員会委員（会長・県関係除く）
2階 控室 3	国会議員、市町村議会議員
2階 防災連絡員室 （特別来賓更衣室）	知事・県議会議員・日本消防協会会長
2階 所長室	知事・県議会議員・日本消防協会会長 神奈川県消防長会会長・神奈川県消防協会会長 くらし安全防災局長、消防学校長、消防保安課長
2階 第1会議室	警友会代表理事、厚木警察署長 各地域県政総合センター所長 神奈川県水難救済会事務局長 遺族会支援協力者
2階 第2会議室（和）	来賓更衣室
2階 第3会議室（和）	女子支援職員更衣室
3階 中会議室	厚木市鳶職組合 厚木市古式消防保存会
3階 講堂	来賓随行者待機室

* 控室案内用の貼紙は前日に掲出すること。

式典班 当日業務詳細

式典班

別添資料 4・5・
13・14・16参照

* 男子は管理棟3階 第2中会議室、女子は管理棟2階 第3会議室で着替える。

8：30 大会議室に集合

・事務局長あいさつ後、班長から作業概要説明

8：45 式典会場へ移動

業務内容の確認

- * 会場の整理・整頓を全員で行う。
- * 式典進行マイク等のテストを行う。
マイクの出し入れ、高さ調整を行う。
- * 遺族・来賓等の席札の張付
- * 名簿奉呈の要領をリハーサルする。（9時30分予定）
- * 献花の手渡しの要領をリハーサルする。
- * 机1つに3名ずつの献花時の案内方法をリハーサルする。
- * 遺族席、来賓席、消防関係席の確認
- * 式場に入場する遺族及び来賓の着席確認
- * 献花の配置確認

10：25 祭主及び来賓の入場・着席（案内班が席まで案内する。）

10：30 式典開始

- 1 開式のことば （消防協会 副会長）
- 2 殉職者名簿奉呈 （消防長会 副会長）
- 3 黙とう
- 4 祭主祭文奉上 （消防協会 会長）
（消防長会 会長）
- 5 追悼のことば （県知事・県議会議員・日本消防協会会長）
- 6 来賓紹介
- 7 献花
 - （1）祭主
 - （2）神奈川県知事
 - （3）神奈川県議会議員
 - （4）日本消防協会会長
 - （5）殉職者遺族会副会長及び各地区代表
 - （6）国会議員一同
 - （7）神奈川県議会議員一同
 - （8）市町村長一同
 - （9）市町村議会議員等一同
 - （10）警友会代表理事・神奈川県厚木警察署長
 - （11）各区域県政総合センター所長

（1）から（5）は籠花を献花
する。計8籠

- (12) 神奈川県水難救済会会長
- (13) 殉職者遺族一同
- (14) 遺族会支援協力者一同
- (15) 消防長会・消防協会役員一同
- (16) 消防職員一同
- (17) 消防団員一同
- (18) 慰霊碑管理委員会委員一同

8 弔電披露

9 厚木市鳶職組合 厚木市古式消防保存会による「木遣り」鎮魂の歌奉唱

10 委員長謝辞 (慰霊碑管理委員会 委員長)

11 閉式のことば (消防長会 副会長)

12:00 式典終了

* 退場順序

(1) 祭主席、来賓席から退場

退場完了後

(2) 厚木市古式消防保存会に続き消防職団員の退場

退場完了後

(3) 遺族の退場

12:00 式典終了後、献花を、会場内レクチャー台側を通り、遺族受付へ速やかに運ぶ
(案内班から事前に班長以下11名が合流し献花を持ち帰り用に紙巻支援)

12:10 遺族、来賓等の退場をまって、支援職員全員で養生テープを剥がしガラ袋に撤収し業者に渡した後、大会議室へ移動し昼食

13:30 式典会場の後片付けを開始

* まず、椅子を整理し、続いて会場内シートを体育館物品庫に収納。その後、担当部署の物品等の片付け作業を行う。

* 担当部署の物品等の片付け作業等が完了したら、班長は総指揮に報告を行い、解散の指示をあおぐ。

会場整理班 当日業務詳細

会場整理班

別添資料 1・11・12 参照

* 男子は管理棟 3 階 第 2 中会議室、女子は管理棟 2 階 第 3 会議室で着替える。

8 : 3 0 大会議室に集合

・事務局長あいさつ後、班長から作業概要説明

8 : 4 5 式場周辺に移動

* (事前に、班長(厚木市消防職員)は、担当者に対し業務内容の説明を行い、慰霊祭当日は、8 : 5 0 には、業務を開始できる体制を整えておいて下さい。)

* 総合訓練場入口で車両の誘導をする。

* 知事車・県会議長車は体育館横の A 駐車場に誘導する。

* 来賓車(国会議員車・県会議員車・市町村長車)及び厚木市鳶職組合古式消防保存会は、臨時駐車場内の B 駐車場に誘導する。なお、国会議員車及び県会議員車は駐車場表示を持っていない場合もあるので、確認し、B 駐車場に誘導すること。

* その他の車両は、臨時駐車場(総合訓練場)に誘導する。

(駐車場所はマニュアル資料編 資料 1_会場全体図参照)

* 車両の誘導時、事故防止に最善の注意を払うこと。

1 1 : 5 0 式典終了後、車両が一斉に動き出すのでこれに対応する。

* 車両の誘導終了後、大会議室へ移動し昼食。

1 3 : 3 0 式典会場の後片付けを開始

* まず、椅子を整理し、続いて会場内シートを体育館物品庫に収納。その後、担当部署の物品等の片付け作業を行う。

* 担当部署の物品等の片付け作業等が完了したら、班長は総指揮に報告を行い、解散の指示をあおぐ。

慰霊祭席次（慰霊碑祭壇に向かって左側最前列のブロック）

主 催 者・遺 族 代 表 席 配 置

*開式のことば等によって順番が変わる

慰靈碑管理委員會委員

[illegible]

慰靈碑管理委員會委

消防長会・消防協会役員

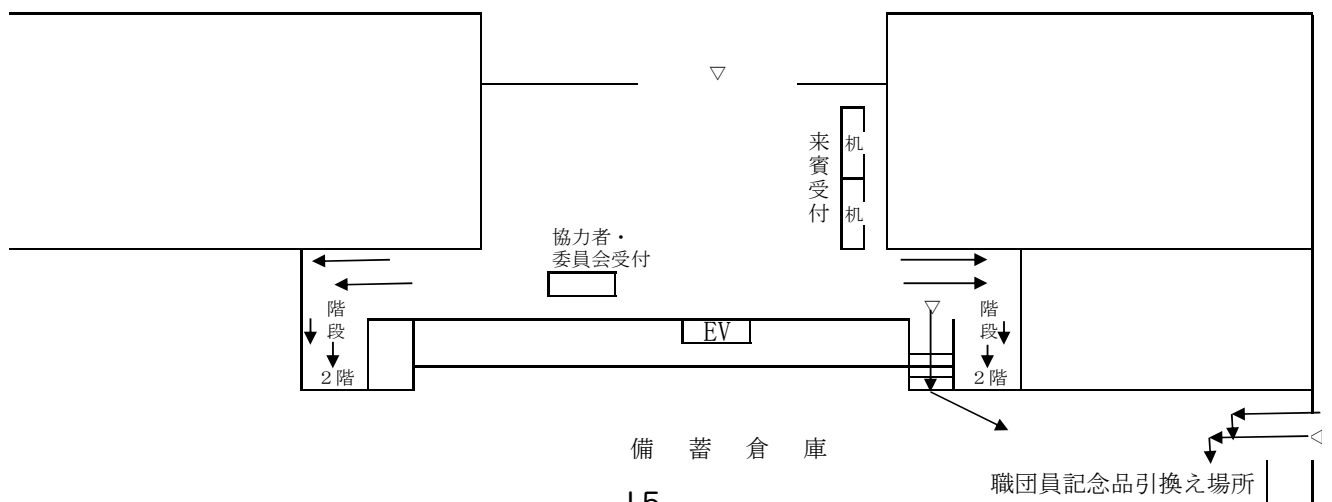
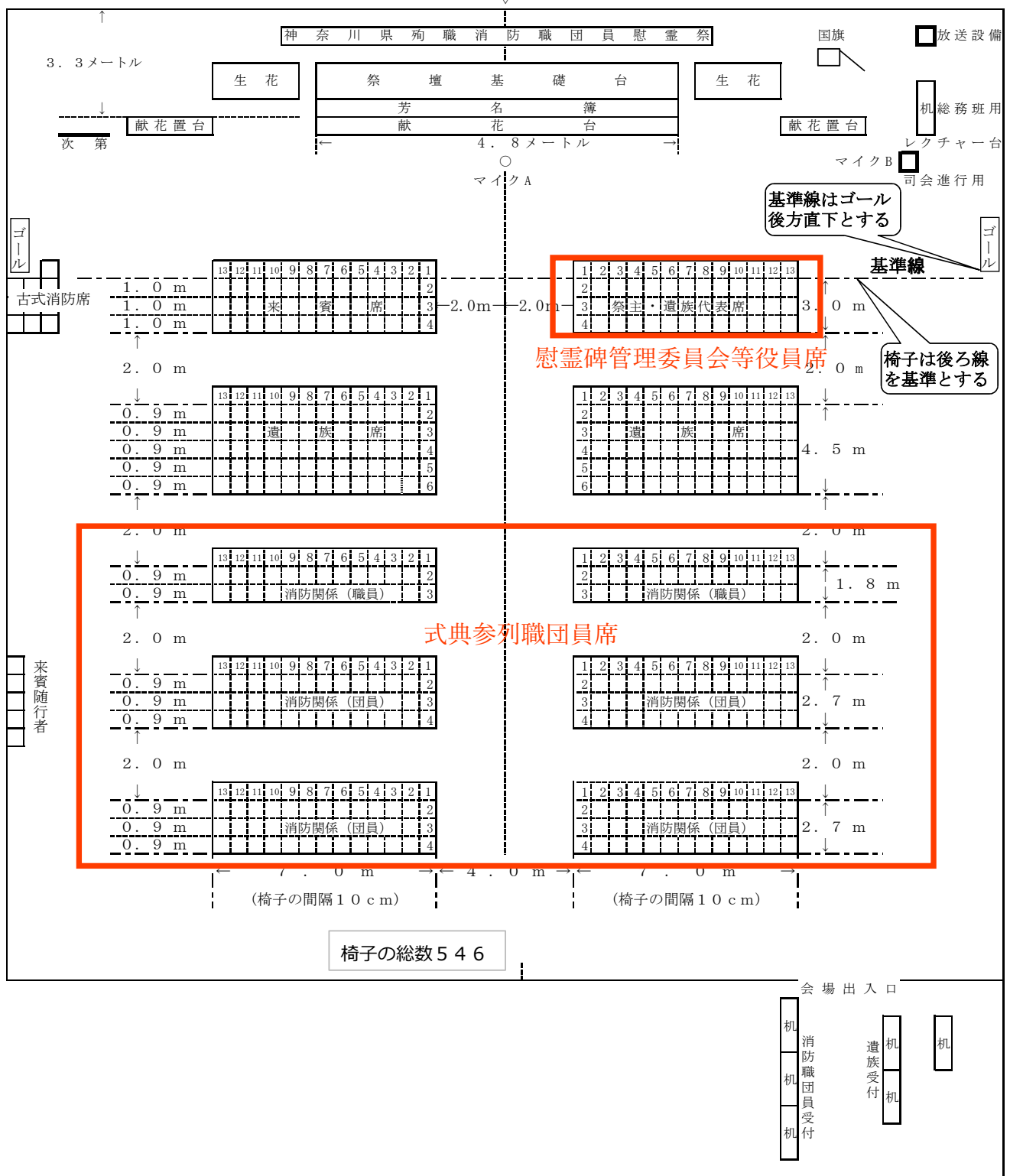
[illegible]

消防長会・消防協会役員

□ 市〇〇消防団長	神奈川 県消 防協 会理 事	□ 市〇〇消防団方面隊長	神奈川 県消 防協 会理 事	□ 町〇〇消防団長	神奈川 県消 防協 会理 事	□ 市〇〇消防団長	神奈川 県消 防協 会理 事	□ 市〇〇消防団長	神奈川 県消 防協 会理 事	□ 町〇〇消防団長	神奈川 県消 防協 会監 事	□ 町〇〇消防団長	神奈川 県消 防協 会監 事
④ 1	④ 2	④ 3	④ 4	④ 5	④ 6	④ 7	④ 8	④ 9	④ 10	④ 11	④ 12	④ 13	

* 敬 称 略

慰 霊 祭 会 場 （ 屋 内 訓 練 棟 ） レ イ ア ウ ト



来賓席側配席表

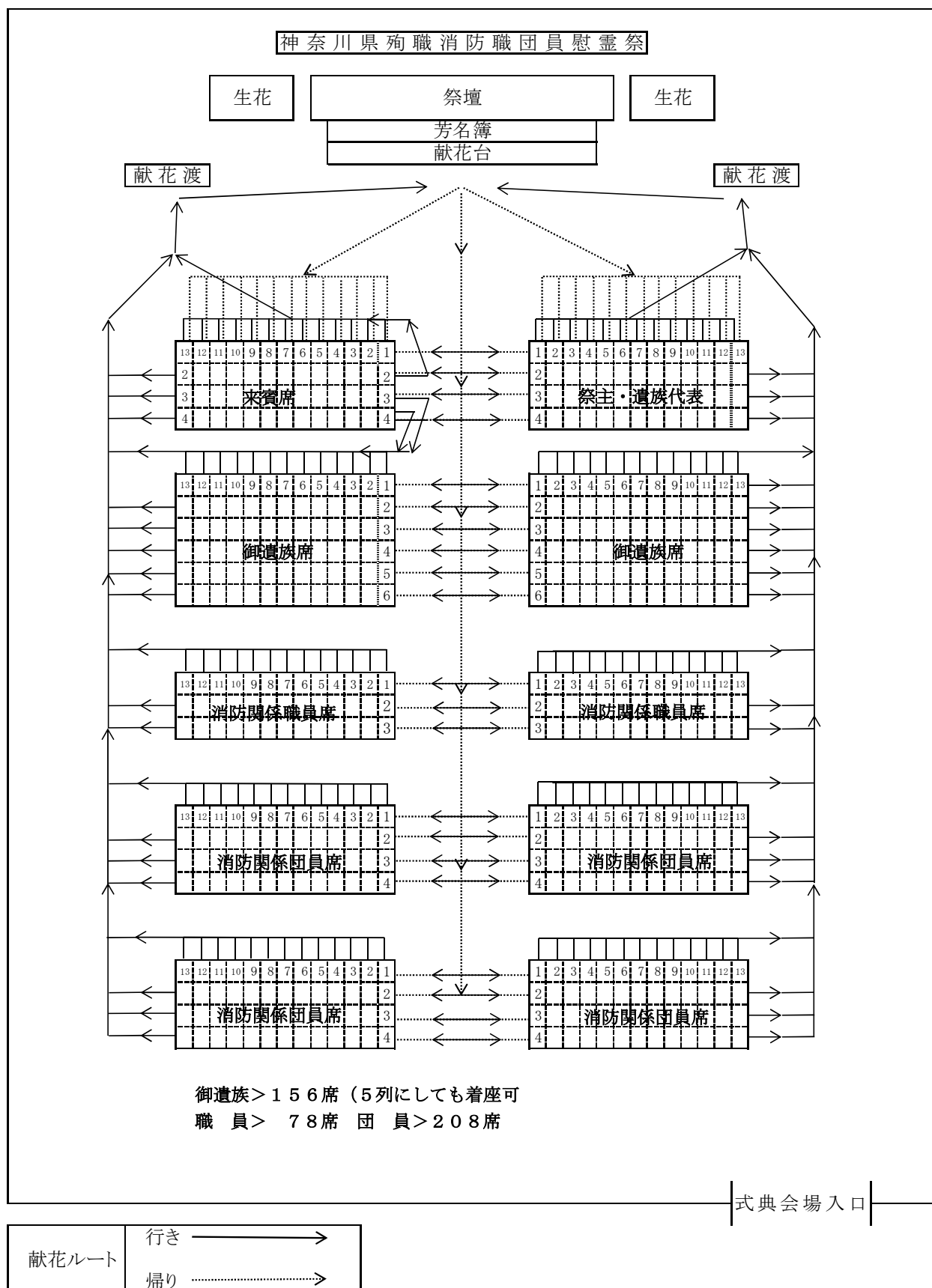
										日本消防協会会長	神奈川県議会議長	神奈川県知事
衆議院議員代理席						国会議員席				特別来賓席		

										厚木市選出議員	安全安心特別委員会	防災警察常任委員会委員
参議院議員代理席										神奈川県議会議員		

			警察関係席			市議会議長等席				市町村長席		

				遺族会支援協力者席						各地域県政総合センター所長席		

献花ルール図



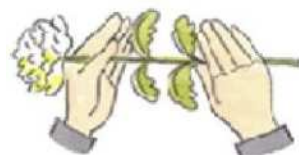
献花の作法（参考）

本式典では、神式の玉串の捧げ方に準じて、花をお渡しします。

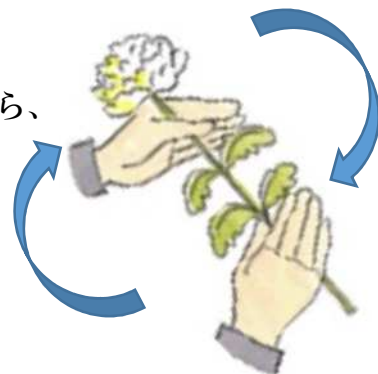
指定の作法や所作などは、特に設定しませんが、参考までに、神式の玉串の捧げ方に準じた献花作法の例を紹介します。

献花のしかた

- ① 消防職団員から花を受け取ります。
 - ・ 花が左、茎が右になるように渡されます。
 - ・ 左掌で花を受け、
 - ・ 右手の指で上から茎をつまむようにして受け取ります。
- ② そのまま胸の前に保持しながら祭壇の前まで進みます。
- ③ 献花台の前で足を止め、そのまま軽く一礼します。



- ④ 花を祭壇に、根元が手前にくるように、時計回りに回しながら、
 - ・ 左手を根元まで下げたら、右手を花に持ちかえます。



- ・ さらに180度時計回りに回して、
- ・ 完全に根元が祭壇に向くようにしたら、
- ・ 献花台の上に捧げるように置きます。

